

平成27年1月1日から

難病の方への新たな医療費助成制度のお知らせ

1 医療費助成の対象疾病を大幅に拡大します

●対象の疾病(指定難病)が**110疾病**に拡大されます。

2 患者さんの負担が変わります

●医療費の自己負担割合が3割から2割になります。

●所得に応じ、自己負担する金額の限度額が、これまでの制度から変わります。
(これまで難病医療費の助成を受けていた方の中には、今まで以上に自己負担をお願いすることもあります。)

3 指定医療機関の指定を受けた医療機関(医療機関、薬局、訪問看護事業所)で治療等を行います。

4 診断書(新臨床調査個人票)は、指定を受けた医師が記載します。

階層区分の基準	一般	高額かつ長期 (※)	人工呼吸器等 装着者
生活保護	0	0	0
市町村民税 非課税 (世帯)	本人年収~80万円	2,500	1,000
	本人年収80万円超~	5,000	
市町村民税 課税以上 7.1万円未満	10,000	5,000	1,000
市町村民税 7.1万円以上 25.1万円未満	20,000	10,000	
市町村民税 25.1万円以上	30,000	20,000	
入院時の食費	全額自己負担		

※「高額かつ長期」とは、月ごとの医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある者。

医療費助成対象疾病(指定難病)一覧【50音順】

※助成の対象は症状の程度が一定以上の者となります。

IgA 腎症	クローン病	シェーグレン症候群	大脳皮質基底核変性症	バッド・キアリ症候群
亜急性硬化性全脳炎	結節性多発動脈炎	自己貪食空胞性ミオパチー	高安動脈炎	ハンチントン病
悪性関節リウマチ	血栓性血小板減少性紫斑病	自己免疫性肝炎	多系統萎縮症	肥大型心筋症
アジソン病	原発性硬化性胆管炎	自己免疫性溶血性貧血	多発血管炎性肉芽腫症	非典型型溶血性尿毒症症候群
ウルリッヒ病	原発性抗リン脂質抗体症候群	シャルコー・マリー・トゥース病	多発性硬化症/視神経脊髄炎	皮膚筋炎/多発性筋炎
HTLV-1関連脊髄症	原発性側索硬化症	重症筋無力症	多発性嚢胞腎	表皮水疱症
遠位型ミオパチー	原発性胆汁性肝硬変	シュワルツ・ヤンベル症候群	チャージ症候群	封入体筋炎
黄色靭帯骨化症	原発性免疫不全症候群	神経線維腫症	中毒性表皮壊死症	副腎白質ジストロフィー
潰瘍性大腸炎	顕微鏡的多発血管炎	神経有棘赤血球症	腸管神経節細胞減少症	ブラウ症候群
下垂体性 ADH 分泌異常症	好酸球性消化管疾患	進行性核上性麻痺	TNF受容体関連周期性症候群	プリオン病
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	進行性多巣性白質脳症	天疱瘡	ベーチェット病
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	後縦靭帯骨化症	スティーヴンス・ジョンソン症候群	特発性拡張型心筋症	ベスレムミオパチー
下垂体性 TSH 分泌亢進症	甲状腺ホルモン不応症	成人スチル病	特発性間質性肺炎	発作性夜間ヘモグロビン尿症
下垂体性 PRL 分泌亢進症	拘束型心筋症	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	特発性基底核石灰化症	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー
下垂体前葉機能低下症	広範脊柱管狭窄症	脊髄性筋萎縮症	特発性血小板減少性紫斑病	慢性血栓性肺高血圧症
家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	全身型若年性特発性関節炎	全身型アミロイドーシス	特発性大腿骨頭壊死症	慢性特発性偽性腸閉塞症
球脊髄性筋萎縮症	全身性エリテマトーデス	全身性アミロイドーシス	特発性門脈圧亢進症	ミトコンドリア病
巨細胞性動脈炎	全身性強皮症	混合性結合組織病	膿疱性乾癬(汎発型)	網膜色素変性症
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	先天性筋無力症候群	再生不良性貧血	パーキンソン病	もやもや病
筋萎縮性側索硬化症	先天性副腎低形成症	再発性多発軟骨炎	パージャール病	ライソゾーム病
クッシング病	先天性副腎皮質酵素欠損症	サルコイドーシス	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	リンパ脈管筋腫症
クリオピリン関連周期性熱症候群		CFC 症候群	肺動脈性肺高血圧症	ルビンシュタイン・テイビ症候群

申請手続きについては、保健所窓口へ
沖縄県 保健医療部 薬務疾病対策課

・北部保健所 0980-52-2704

・那覇市保健所 098-853-7962

・宮古保健所 0980-72-8447

・中部保健所 098-938-9700

・南部保健所 098-889-6945

・八重山保健所 0980-82-3241

平成27年7月1日から 難病の方へ向けた

難病医療費助成制度の 対象疾病が拡大します

1 平成27年7月1日から難病医療助成制度の対象疾病(指定難病)が**306**疾病に拡大されます。●既存の110疾病に196疾病が追加となります。

2 指定医療機関の指定を受けた医療機関(医療機関、薬局、訪問看護事業所)で治療等を行います。

3 診断書(臨床調査個人票)は、指定を受けた医師が記載します。

階層区分の基準		一般	高額かつ長期(※)	人工呼吸器等装着者
生活保護		0	0	0
市町村民税 非課税 (世帯)	本人年収~80万円	2,500	2,500	1,000
	本人年収80万円超~	5,000	5,000	
市町村民税 課税以上7.1万円未満		10,000	5,000	
	市町村民税 7.1万円以上25.1万円未満	20,000	10,000	
市町村民税25.1万円以上		30,000	20,000	
入院時の食費		全額自己負担		

※「高額かつ長期」とは、月ごとの医療費総額が5万円を越える月が年間6回以上ある者。
※人工呼吸器などを装着している場合は、所得に関係なく一律1,000円となります。

※助成の対象は症状の程度が一定以上の者となります。

医療費助成対象疾病(指定難病)一覧【50音順】

アイカルディ症候群	ギャロウエイ・モフト症候群	脆弱X症候群	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症
アイザックス症候群	急速進行性糸球体腎炎	脆弱X症候群関連疾患	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症
IgG4関連疾患	強直性脊椎炎	脊髄空洞症	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症
アッシャー症候群	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	脊髄髄膜瘤	ピッカースタッフ脳幹脳炎
アトピー性脊髄炎	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	先天性横隔膜ヘルニア	非特異性多発性小腸潰瘍症
アペール症候群	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	先天性核上性球麻痺	ヒルシュブルグ病(全結腸型又は小腸型)
アラジール症候群	筋型糖尿病	先天性魚鱗癬	ファイファー症候群
有馬症候群	筋ジストロフィー	先天性腎性尿崩症	ファロー四徴症
a1-アンチトリプシン欠乏症	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群	先天性赤血球形成異常性貧血	ファンコニ貧血
アルポート症候群	クルーゾン症候群	先天性大脳白質形成不全症	VATER症候群
アレキサンダー病	グルコーストランスポーター1欠損症	先天性ミオパチー	フェニルケトン尿症
アンジェルマン症候群	グルタル酸血症1型	先天性無痛無汗症	副甲状腺機能低下症
アントレー・ピクスラー症候群	グルタル酸血症2型	先天性葉酸吸収不全	複合カルボキシラーゼ欠損症
イソ吉草酸血症	クロンカイト・カナダ症候群	前頭側頭葉変性症	副腎皮質刺激ホルモン不応症
1p36欠失症候群	痙攣重積型(二相性)急性脳症	早期ミオクロニー脳症	ブラダー・ウィリ症候群
一次性ネフローゼ症候群	結節性硬化症	総動脈幹遺残症	プロピオン酸血症
一次性膜性増殖性糸球体腎炎	限局性皮質異形成	総排泄腔遺残	閉塞性細気管支炎
遺伝性ジストニア	原発性高カイトロミクロン血症	総排泄腔外反症	ペリー症候群
遺伝性周期性四肢麻痺	高IgD症候群	ソトス症候群	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)
遺伝性鉄芽球性貧血	好酸球性副鼻腔炎	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	片側巨脳症
遺伝性膝炎	抗糸球体基底膜腎炎	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
ウィーバー症候群	高チロシン血症1型	タナトフォリック骨異形成症	ポルフィリン症
ウィリアムズ症候群	高チロシン血症2型	多脾症候群	マリネスコ・シェーグレン症候群
ウィルソン病	高チロシン血症3型	タンジール病	マルファン症候群
ウエスト症候群	後天性赤芽球癆	単心室症	慢性再発性多発性骨髄炎
ウェルナー症候群	コケイン症候群	弾性線維性仮性黄色腫	ミオクロニー欠伸てんかん
ウォルフラム症候群	骨形成不全症	胆道閉鎖症	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
エーラス・ダンロス症候群	5p欠失症候群	遅発性内リンパ水腫	無脾症候群
ATR-X症候群	コフィン・シリリス症候群	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	無βリポタンパク血症
エプスタイン症候群	コフィン・ローリー症候群	低ホスファターゼ症	メーブルシロップ尿症
エプスタイン病	鯉耳腎症候群	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	メチルマロン酸血症
エマヌエル症候群	左心低形成症候群	特異性後天性全身性無汗症	メピウス症候群
黄斑ジストロフィー	三尖弁閉鎖症	ドラベ症候群	メンケス病
大田原症候群	色素性乾皮症	中條・西村症候群	モワット・ウィルソン症候群
オクシピタル・ホーン症候群	自己免疫性出血病XIII	那須・ハコラ病	ヤング・シンブソン症候群
オスラー病	シトステロール血症	軟骨無形成症	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	紫斑病性腎炎	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	4p欠失症候群
家族性地中海熱	脂肪萎縮症	22q11.2欠失症候群	ラズムッセン脳炎
家族性慢性性天疱瘡	若年発症型両側性感音難聴	乳幼児肝巨大血管腫	ランドウ・クレフナー症候群
カーニー複合	修正大血管転位症	尿素サイクル異常症	リジン尿性蛋白不耐症
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	進行性骨化性線維異形成症	ヌーナン症候群	両大血管右室起始症
歌舞伎症候群	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	脳髄黄色腫症	リンパ管腫症/コーナム病
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	神経細胞移動異常症	脳脊髄液減少症	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)
肝型糖尿病	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	脳脊髄液減少症	レーベル遺伝性視神経症
間質性膀胱炎(ハンナ型)	神経フェリチン症	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
環状20番染色体症候群	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	肺胞低換気症候群	レット症候群
完全大血管転位症	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	PCDH19関連症候群	レックス・ガスター症候群
眼皮白皮症	スタージ・ウェーバー症候群	肥厚性皮膚骨膜炎	ロスモンド・トムソン症候群
偽性副甲状腺機能低下症	スミス・マガニス症候群	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	肋骨異常を伴う先天性側弯症

申請手続きについては、保健所窓口へ

沖縄県 保健医療部 薬務疾病対策課

・北部保健所 0980-52-2704 ・那覇市保健所 098-853-7962 ・宮古保健所 0980-72-8447

・中部保健所 098-938-9700 ・南部保健所 098-889-6945 ・八重山保健所 0980-82-3241